

2021年4月8日

## 消化器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名]直腸切除術における indocyanine green(ICG)蛍光造影法による術中腸管血流評価に関する後ろ向き観察研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

氏名:岡野圭一

所属:消化器外科

役職:准教授

[研究の目的]

インドシアニングリーン(ICG)という薬剤を使った腸管の血流評価をおこなって直腸の切除と吻合(腸管をつなぎ合わせること)が施行された患者さんに対して、手術後の経過を調査することで、将来同じような手術(切除と吻合)を行う方の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年5月1日から2020年12月31日の間に、香川大学医学部附属病院消化器外科で直腸の切除と吻合が行われた方

○利用する検体・診療情報

診療情報:年齢、性別、身体所見、併存症、治療情報(手術前の診断・治療、手術内容、手術後の経過、術後合併症の有無とその内容)、検査結果(血液検査、画像検査、病理診断、ICG 蛍光造影の結果)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院消化器外科 担当医師 近藤彰宏

電話 087-891-2438 FAX 087-891-2439